

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2008年10月 ~ 2008年12月 検針分)

2008年4月から6月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。原料価格変動額が調整バンド(2,440円/トン)を超えているため、当社は原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただくこととなりました。

2008年10月から12月検針分の従量料金単価は、2008年7月から9月検針分に比べ、 1m^3 (46.1MJ)当り3.6960円(消費税込)の値上がりとなります。

従量料金単価		(消費税込)		
	単位	2008年7月 ~ 2008年9月 (A)	2008年10月 ~ 2008年12月 (B)	(B)-(A)
A料金表 ($0\text{m}^3 \sim 24\text{m}^3$)	円/ m^3	232.4764	236.1724	3.6960
B料金表 (24m^3 を超える)	円/ m^3	175.1254	178.8214	3.6960

従量料金単価 = 基準単位料金 + 調整額

平均原料価格

	単位	2008年1月 ~ 2008年3月	2008年4月 ~ 2008年6月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	58,280	62,860	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	93,790	87,900	
平均原料価格	円/トン	60,570	64,570	48,740

平均原料価格 = LNG平均価格 $\times 0.9471$ + LPG平均価格 $\times 0.0573$ (10円未満端数四捨五入)

平均原料価格が77,980円以上となった場合は77,980円

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格

= 64,570 - 48,740 = 15,800 円/トン (100円未満端数切捨て)

原料価格変動額が調整バンド(1,410円/トン)を超えているため従量料金単価を調整します。

調整額の算定について

調整額 = $0.088\text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率})$

= $0.088\text{円} \times 15,800 / 100\text{円} \times (1 + 0.05)$ = 14.5992 円/ m^3
(小数点第5位以下端数切捨て)

標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m^3)	2008年7月 ~ 2008年9月 (A)	2008年10月 ~ 2008年12月 (B)	影響額 (B) - (A)
32	7,699	7,818	119